

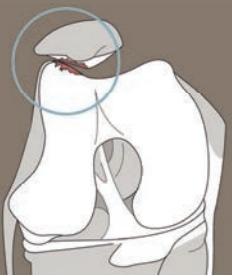
ottobock.

膝蓋骨トラッキング不良の改善

パテラプロ (8320N)



不安定なパテラに起きやすいトラッキング不良を整える装具



膝蓋骨の脱臼・亜脱臼、PFPS（膝蓋大腿疼痛症候群）などに

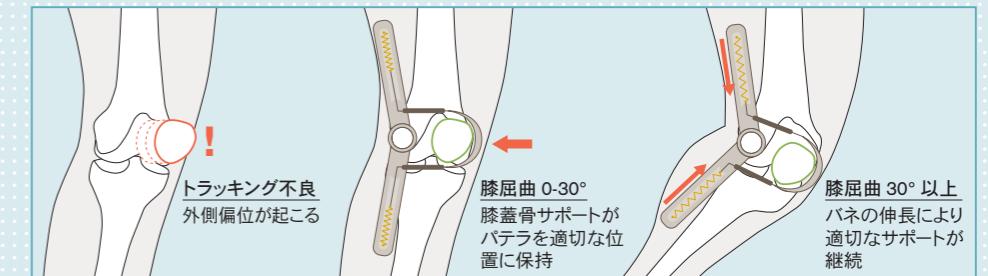
膝蓋骨の脱臼・亜脱臼やPFPS（膝蓋大腿疼痛症候群）の原因の一つに、膝蓋骨のトラッキング不良が挙げられます。トラッキング不良のほとんどが外側に偏位しますが、これは大腿四頭筋の走路や、骨格が関係しています。トラッキング不良が起きると痛みが発生し、そのうちに痛みを避ける動作（代償動作）をし始めます。痛みは減るかもしれません、一部の筋力が低下したり、他の関節への負担が増したりすることが考えられます。トラッキング不良を整えることは、膝関節内の炎症を鎮め、よりアクティブな生活をすることにつながります。

パテラプロを用いたリハビリへの流れ



バネが伸び、膝の屈伸に追随

内側支柱にバネを内蔵。膝の屈曲角度に合わせた必要な量のテンションを、膝蓋骨にかけることができます。膝屈曲 0-30° のときは支柱に接続された膝蓋骨サポートが積極的なテンションをかけます。それより深く膝を曲げるときはバネが伸長し、常に膝蓋骨が正しく位置するように調整します。



形状にフィットする支柱

フレキシブルなプラスチック素材の支柱で、下肢の形状に沿いやすくなっています。



膝蓋骨サポート

しっかりと膝蓋骨を保持します。解除の際はバックルを外すだけ。脱着操作がスムーズです。



通気性の良い快適な生地

機能的でシンプルなデザインです。膝の屈伸は妨げず、かつすべりにくい素材を採用しています。

ラチエット機構

膝蓋骨サポートの位置を調整しやすいラチエット機構。それぞれのユーザーに適した位置に合わせられます。

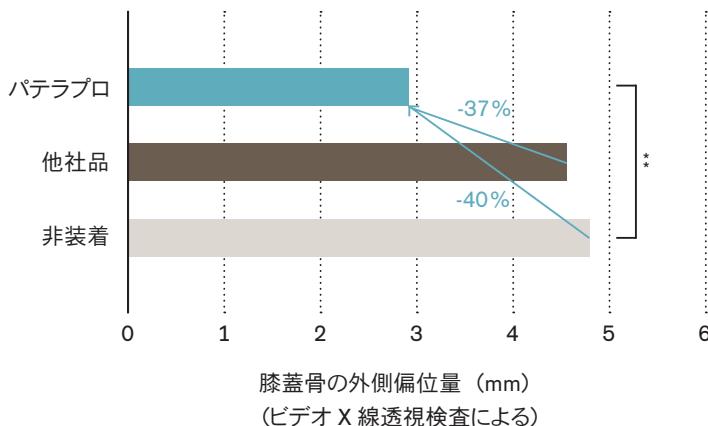


装着用・脱着用ループ

脱着時に便利なループがついています。上縁にも赤いループがあり、装着時には指をかけて装具を引くことができます。

非装着より外側偏位量が 40% 減少

他にはない動的サポートのできるパテラプロは研究でもその効果が証明されています。

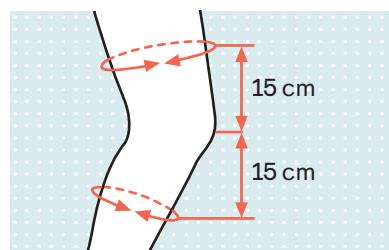


PFPS (膝蓋大腿疼痛症候群) 患者 7 名
荷重下での膝の屈伸運動 (0-45°) をビデオ X 線透視検査にて膝蓋骨の移動量を計測。

パテラプロ装着で膝蓋骨の外側偏移量について有意差を認め、パテラプロが内側調整に有效だということがわかりました。 (p < 0.05)

出展 : Patella recentering orthosis Patella Pro Biomechanical evaluation: ex vivo and in vivo, Brüggemann, G.-P. et al, ISPO World Congress, Leipzig 2010

製品サイズ



《サイズの測り方》

イラストのように膝蓋骨中心から上下 15cm の大腿部、下腿部の周径を測ります。

発注品番	左右	サイズ	適応範囲 (cm)	
			大腿周径	下腿周径
8320N=R-XXS		XXS	36-40	29-32
8320N=R-XS		XS	40-44	32-35
8320N=R-S		S	44-48	35-38
8320N=R-M	右	M	48-52	38-41
8320N=R-L		L	52-56	41-44
8320N=R-XL		XL	56-61	44-48
8320N=R-XXL		XXL	61-65	48-52
8320N=L-XXS		XXS	36-40	29-32
8320N=L-XS		XS	40-44	32-35
8320N=L-S		S	44-48	35-38
8320N=L-M	左	M	48-52	38-41
8320N=L-L		L	52-56	41-44
8320N=L-XL		XL	56-61	44-48
8320N=L-XXL		XXL	61-65	48-52

お問い合わせ先

- 本カタログは医師や理学療法士、義肢装具士などの医療従事者向けです。
- 予告なく製品の仕様やデザインが変更になることがあります。
- カタログの写真と実際の製品とでは、色などに違いがある場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本カタログの内容は 2024 年 11 月現在のものです。